

# 湖南省農業委員会だより

平成25年12月1日発行  
第 9 号  
湖南省農業委員会  
湖南省中央一丁目1番地  
TEL 0748-71-2362

## ☆台風18号災害復旧に関する緊急要望☆

服部農業委員会会長から、台風18号災害に関する緊急要望が谷畑市長へ手渡されました。

### 台風18号災害に関する緊急要望

本年9月15日から16日にかけての台風18号による豪雨により、湖南省内において、住宅の浸水や道路・河川の損壊は勿論、農地にも甚大な被害を及ぼしております。

湖南省におかれましては、関係機関と連携し、応急復旧等に全力をあげて取り組んでおられるとは存じますが、農地や農業用施設等の早期復旧につきまして、被害の実情を十分勘察され、必要な財政措置等を講じられるよう要望いたします。

平成25年11月22日

湖南省長 谷畑 英吾 様

湖南省農業委員会

会長 服部 仁



写真: 左から 谷畑英吾 市長  
服部 仁 農業委員会会長  
松原栄樹 農業委員会副会長  
鈴木隆一 農政部会長



下田地先農地災害



東寺地先農道橋落橋

## ☆湖南省農業施策に関する建議☆

湖南省農業施策に関する建議が、服部農業委員会会長から、谷畑市長へ手渡されました。

最近の農業を取り巻く状況は、政府のTPP交渉への参加、担い手不足と高齢化の進展、荒廃農地の増加などに加えて、生産資材の高騰など大変厳しい状況にあります。米をはじめとする農産物の価格は低迷しており、農業経営は深刻化しています。湖南省農業委員会では、目まぐるしく変化する農業情勢に対応し、農業者の要望を農業施策へ反映するため、平成26年度予算編成にあたり、市の農業施策につき、建議（意見の申立て）を提出しました。

## ☆農地パトロールを実施しました☆



農業委員会では、毎年農地パトロールを実施しています。農地が有効に利用され、適正に管理されていることを確認する大切な仕事です。前年度の地図等をもとに、耕作が可能かどうか等検討を行いました。今後は遊休農地化している農地の指導等について検討していく予定をしています。耕作管理がされていない農地は草が茂り、病害虫が発生するため、隣接農地の耕作者に迷惑をかけてしまいますので、所有者が農地の管理や利用について考えていただくことが大切です。また、違反転用を未然に防ぐための農地パトロールも実施しました。

## ☆利用権設定（農地貸借）について☆

貸し手（農地所有者）→ 高齢化や担い手不足などにより、農地を貸したいけれど相手が見つからないなどの理由で地域の担い手にまかせたい。

↓

農業委員やJAに相談→ 借り手（耕作者）と話し合いがまとまれば市が手続きします。

《市》農用地利用集積計画の作成

↓

《農業委員会》集積計画の決定

↓

《市》農地利用集積計画の公告

↓

農地の貸し借りが成立（利用権の設定）